

平成30年度（第25期）

経営状況報告書

自：平成30年 4月 1日

至：平成31年 3月31日

一般財団法人 権の湖ふれあい村

平成 30 年度

事業報告書

平成 30 年 4 月 1 日 から

平成 31 年 3 月 31 日 まで

一般財団法人 権の湖ふれあい村

平成30年度 事業報告書

平成30年

4月3日		一般財団法人栂の湖ふれあい村理事会	(場所：栂の湖センターハウス)
4月3日	～10日	桜ライトアップ	
4月4日		やさか地区観光安全祈願祭	(主催：やさか観光協会)
4月8日		第22回 栂の湖還暦マラソン	(主催：還暦マラソン実行委員会)
4月8日	～15日	栂の湖さくらまつり週間	コーヒーマスターの林さん、タグバーカリー 田口さん コーヒー販売
4月15日		栂の湖さくらまつり	(主催：栂の湖桜まつり実行委員会)
4月21日		中津川市太極拳同好会 栂の湖広場にて太極拳	
4月21日		上野産業お花見BBQ	
4月28日	～5月6日	GW企画イベント (カヤック体験、パンの販売、UVレジンでキーホルダー作り、マスカット、ハーバリウム作り、ジェルキャンドル作り)	
4月29日		場内 栂の湖広場草刈、植栽剪定作業 80名	(主催：天理教 恵北支部)
4月29日		GW企画イベント (マスカット取り 30名 5歳以上23名、4歳以下7名)	
4月30日		場内 栂の湖広場にて、人前結婚式を開催	(坂下本町 西尾君)
5月1日	及び5日	GW企画イベント (ジェルキャンドル作り 9組)	
5月4日		GW企画イベント (マスカット取り 8名 5歳以上5名、4歳以下3名)	
5月4日		GW企画イベント (ピザ焼き体験 7組)	
5月5日		GW企画イベント (マスカット取り 35名 5歳以上31名、4歳以下4名)	
5月6日		GW企画イベント (ピザ焼き体験 2組)	
5月17日		南木曾町 3園 (読書、田立、蘭保育園) 合同遠足 89名	
5月18日		一般財団法人栂の湖ふれあい村決算監査	(場所：栂の湖センターハウス)
5月21日		特別企画 (ピザ焼き体験会 7組)	
5月22日		一般財団法人栂の湖ふれあい村定例評議員会	(場所：道の駅 きりら坂下)
6月1日		栂の湖ファミリーキャンプ大会の受付を開始	
6月2日		東濃地区スポーツ交流会 (オリエンテーリング) 100名	(中津川市 スポ少)
6月12日	～15日	オートキャンプ場中央サニタリーハウスシャワー室改修工事	(業社：丸三ポンプ)
6月15日	～17日	第44回全日本オリエンテーリング大会	(公益社団法人日本オリエンテーリング協会)
6月23日	～24日	SnowPeakWay 2018 in 中部	(主催：㈱スノーピーク)
6月29日		岐阜県キャンプ場連絡協議会総会	(場所：岐阜)
6月30日	～7月1日	SPスターキャンプ大会 ～スターキャンプ～	(主催：㈱スノーピーク)
7月1日		SPスターキャンプ大会 ～スターキャンプ～	(主催：㈱スノーピーク)
7月5日		食品衛生責任者講習会	(主催：恵那食品衛生協会)
7月5日	～8日	岐阜県下に大雨洪水警報発令及び大雨特別警報発令に伴い、4日間閉鎖	
7月13日		坂下公民館講座 (ネイチャーラフト教室 8名)	(場所：栂の湖多目的施設)
7月14日	～16日	海の日企画 (じゃぶじゃぶ池、マスカット取り、ジェルキャンドル作り他)	
7月14日	～15日	海の日企画 (マスカット取り 猛暑日により、水温が高過ぎて2日間中止)	
7月16日	～8月19日	そばの種まき準備に入る (栂の湖自然公園)	
7月23日		JR中津川 納涼会 (BBQハウス貸切、Wハウス1棟)	
7月27日	～29日	岐阜東濃ボーイズ 合宿キャンプ 87名 (Wハウス、BBQハウスの貸切)	
7月28日		台風12号の接近及び通過に伴い施設を閉鎖	

8月2日	美濃坂下ライオンズクラブ納涼会 30名 (BBQハウス貸切)
8月4日	ミットヨ労働組合納涼会 77名 (BBQハウス、広場、さかなのつかみ取り徒歩池貸切)
8月10日	ユニオン電装納涼会 70名 (BBQハウス貸切)
8月11日	～19日 お盆休み週刊 (11日～19日じゃぶじゃぶ池 12日～18日マスのつかみ取り)
8月20日	そばの種まき作業 (場所：栂の湖自然公園) 5.0h (栂の湖自然公園：坂下高校生26名、先生6名、やさか観光協会等15名、ふれあい村関係者7名参加、オベ6名)
8月23日	台風19、20号通過のため施設を閉鎖
8月30日	名古屋工業大学 BBQハウス貸切及び宿泊 36名
9月4日	～6日 臨時休業
9月4日	台風21号の通過により、倒木6本、停電時間45時間
9月7日	キャンプメーカー展示会 (コールマンジャパン、ロゴスコポーレーション：東京)
9月15日	～17日 3連休特別企画 (カヤック体験会、マスつかみ、UVレジン、ジェルキャンドル作り)
9月16日	～24日 そばの花まつり開催 (栂の湖自然公園) (主催：やさか観光協会)
9月22日	～24日 3連休特別企画 (カヤック体験会、マスつかみ、UVレジン、ジェルキャンドル作り)
9月29日	～30日 SPストアーキャンプ大会 ～スターターキャンプ～ (主催：栂スノーピーク)
9月29日	台風24号の通過に伴い、施設の閉鎖
10月6日	～8日 秋の連休企画 (カヤック体験、ピザ焼き体験、UVレジンでキーホルダー作り)
10月6日	～8日 ピザ焼き体験0組、UVレジンでキーホルダー作り及びカヤック体験 45組参加
10月14日	東濃地区陸っぱり釣り大会 39名 (場所：栂の湖畔)
10月19日	坂下中学校 生徒4名清掃作業
10月20日	東濃中学駅伝大会 700名ほど (場所：栂の湖総合グラウンド)
10月21日	そばの実刈取作業開始 (10月29日まで)
10月23日	栂の湖ふれあい村職員初期消火訓練 (場所：栂の湖広場)
10月27日	～28日 栂の湖ファミリーキャンプ大会2018 (主催：栂の湖オートキャンプ場)
11月5日	阿木レイクサイドへそばの実の唐箕掛けの見学
11月6日	キャンプメーカー展示会 (ユニフレーム：神戸)
11月7日	そばの実乾燥、唐箕かけ作業開始 (11月16日まで)
11月17日	～18日 キャンピングカークラブ ロータスRV キャンプ大会 32組
11月18日	そばの実納品終了
11月19日	栂の湖ふれあい村 経営状況ヒアリング (中津川市 財政課及び観光課)
11月20日	栂の湖ふれあい村 危険箇所、修繕箇所の視察 (中津川市 観光課)
11月23日	栂の湖駅伝大会 (主催：やさかいきいきクラブ)
11月23日	～25日 3連休企画ワークショップ (クラフト教室、ジェルキャンドル作り)
11月27日	施設の大掃除及びメンテナンスに入る (12月14日まで)
11月30日	営業終了
12月14日	施設の大掃除終了
12月21日	施設のメンテナンス終了
12月26日	栂の湖施設点検等冬季対応
12月28日	仕事納め 冬期休業 (1月14日まで)

平成31年

1月15日	仕事始め	
1月17日	一般財団法人栴の湖ふれあい村協議会	(場所：道の駅 きりら坂下)
1月17日	予約受付準備	
1月17日	サニタリーハウスB棟～P-4サイトまで水路工事開始 (2月25日まで)	
2月1日	2019年予約受付開始 (6月分まで) 各施設オープン準備	
2月6日	さくらまつり実行委員会 (企画委員会)	(場所：坂下総合事務所第2庁舎)
2月8日	やさか観光協会役員会	(場所：坂下総合事務所第2庁舎)
2月18日	坂下料飲組合総会	(場所：ピエント)
3月16日	2019年営業開始	
3月20日	坂下保育園、下野保育園年長組合同遠足 (92名)	
3月30日	春休み企画 (クリクリ工房ネイチャークラフト教室 10組)	(場所：栴の湖センターハウス)
3月31日	春休み企画 (樹脂粘土工作、UVレジン教室 6組)	(場所：栴の湖センターハウス)

・平成30年度事業報告書

入込客数は、6月にオリエンテーリング大会の多人数参加型のイベントが行われたが、6月から9月にかけて台風の接近に伴う施設の閉鎖、天気は良くても猛暑日となる日が多くあった。また、施設利用者の定員追加人数に一定の制限を設けたことにより、一般来園者及び施設利用者が減少した。しかし、アウトドアに関心が高まっていることもあり、10月から11月にかけて、施設利用者が増えたが、昨年度より1,054人少ない29,510人であった。

収入は、売店での商品の売上向上対策及び仕入の見直し、宿泊者及び一般来場者も参加できる従来のイベントを継続し、新たに「ハーバリウム作り」などを行った。自然公園においても、日々の管理体制の見直しや、そばの実の収量を確保できるように、土壌改良を行った。繁忙期である7月～9月の週末の天候不良、台風による施設の閉鎖など売上減少の要因があった。しかし、秋以降天候も安定し、利用者も増え宿泊施設収入以外の部門で売上が上がり、1,309,423円の増収となった。支出については、売上を見ながら、仕入や備品の買換え、場内施設の修繕を行った。キャンプ場及び自然公園の清掃整備や営業時間の延長による人件費等に、コストをかけて、967,238円の増額となった。しかし、収支決算は538,807円の黒字となった。

センターハウス収入（売店等）

入込客は減少したが、売店での商品の売上向上対策として、在庫商品の適正価格処分や週末限定の地元のパン屋さんによる販売、ワークショップの充実を図った。また仕入商品の見直しを行った。そのため、滞在時間の延長ができ売上が上がる相乗効果もあり、増収となった。(7.9%増)

オートキャンプ収入

6月から9月の天候不良、特に台風による閉鎖などマイナス要因が多くあったが、天気の良い週末がほぼ満室で、秋以降は、平日の利用者も多くあった。場内の清掃整備にもより一層従事することができた。昨年に続き、レンタルテントやタープの充実を図り、雨天時に貸出を促した。また、利用日のキャンセルを変更して来場できるよう集客に努めた。そのため、利用者も増え1,196,890円の増収となった。

少子高齢化の影響かファミリーキャンパーの減少傾向は続いている中、各世代におけるアウトドアに対する関心はとて強く、低料金で遊べる施設、また最近は、おしゃれに、かわいく、かっこよく、自身のためになる活動として復活の兆しが見える。(6.6%増)

ウッディハウス収入

施設は、建設以来30年が経過しており室内外、設備の老朽化は避けられない現状である。天候に左右されにくいのが、バーベキュースペースに、屋根やひさしがないため雨天の場合には野外で気軽にバーベキュー等ができないこと、最近「エアコン」の設置がない理由で嫌厭されることもあり、トレーラーハウスに客が流れがちである。しかし、多人数で利用できることから多目的施設との組合せの利用をPRし、タープの設営をサービスし利用を促した。各週末は満室であるが、台風による閉鎖のマイナス要因があり、持込型で比較的low料金で宿泊利用できる施設としての利用者があったが減収であった。(15%減)

****自然公園収入****

そばの作付けは、施設の管理体制の見直しを行い面積約5.0haで行なった。昨年引き続き収穫量の悪い圃場の土壌改良にも着手した。種まき時には天候に恵まれ順調に作業が行われた。例年通り電気牧柵をしてイノシシ被害の対策を行った。その後は比較的到天候に恵まれず、9月には2度の台風通過があったため、圃場によりそばの生育にばらつきがあった。作付面積を縮小したが、収穫量は昨年度よりも多く約4.0トンであった。そのため348,855円の増収となった。(24.9%増)

****トレーラーハウス・多目的施設収入****

トレーラーハウスの売上は、各週末、夏休み期間中にはほぼ満室で、毎年増収傾向にあったが、台風による閉鎖が影響し本年度は、108,720円の減収となった。利用者には大変好評であるが、最近はやりの「グランピング」や、より高規格なプランの施設へ利用者が流れているように感じる。今後の施設のメンテナンスや利用者の確保がさらに重要である。また、平日利用の顧客を取込むことが今後の課題である。そして、増設も検討したい。

(1.9%減)

多目的施設の売上は、昨年と同様に「ウッディハウス」や「カヤック体験とピザ焼き体験」及び「マスのつかみ取り」との利用の組合せを地元の団体利用者へのPRなど、また、宿泊者対象に「木工体験」を行い新規の顧客とリピーターの集客に努めた。また、結婚式場として1件の利用があった。昨年度より164,475円の増収となった。(16.2%増)

・今後の方針

平成30年度の入込客数は、昨年度と同様に施設の見学者とオートキャンプ場で増加した。しかし、宿泊施設利用者は昨年よりも減少している。そのため、宿泊施設で大幅に減収した。しかし、センターハウス、オートキャンプ場では増収となったため、全体の収入は増収となった。平成31年(令和元年)度も売店での商品の売上向上対策、宿泊者及び一般来場者も参加できる新しいイベントなどを行い、さらに入込客増を目指し売上げの向上を図りたい。また、独自のHP公開を行い、それを活用し宣伝して新規の集客やリピーターの増加につなげたい。そして、老朽化の進むウッディハウスの建て替え、それに代わる宿泊施設やトレーラーハウスの増設も検討していきたい。

多目的施設は、バーベキューの利用だけでなく、パン焼き、ピザ焼きなど体験教室を開催することで利用の幅を広げ増収を図りたい。また、椈の湖自然公園は、今までの活用を継続し維持していけるように努める。

自然災害や経済不況の中、消費税の増税など家庭での消費生活に影響する事案がある中で、今後のアウトドアレジャー産業がどうなっていくのか、先が読めないのが現状ではある。しかし、比較的 low 料金で遊べる宿泊施設・自然派嗜好として、逆にチャンスといわれている。

今後、このような社会動向を見極め、地元地域を中心とした各種団体や旅行業者等と協力・連携し観光事業での活性化やインターネットによる当场オリジナルの情報の提供を行っていきたい。

第 25 期

決 算 報 告 書

平成 30 年 4 月 1 日 から
平成 31 年 3 月 31 日 まで

目 次

1. 貸借対照表および正味財産増減計算書
2. 財務諸表に対する注記
3. 財産目録

所 在 地 岐阜県中津川市上野 589-17

商 号 一般財団法人権の湖ふれあい村

代 表 者 理事長 西尾 尚計

貸借対照表

平成 31年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	39,456,937	38,843,305	613,632
未収金	179,928	179,928	0
たな卸資産	2,584,907	2,385,382	199,525
前払費用	119,840	0	119,840
流動資産合計	42,341,612	41,408,615	932,997
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産合計	0	0	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
建物	5	5	0
車両運搬具	1	1	0
什器備品	81,852	120,250	△38,398
構築物	38,407	56,464	△18,057
リース資産	2,792,556	3,746,412	△953,856
出資金	10,000	10,000	0
その他固定資産合計	2,922,821	3,933,132	△1,010,311
固定資産合計	2,922,821	3,933,132	△1,010,311
資産合計	45,264,433	45,341,747	△77,314
II 負債の部			
1. 流動負債			
買掛金	299,757	433,939	△134,182
未払金	905,600	834,600	71,000
未払費用	2,309,032	1,863,971	445,061
未払法人税等	768,900	822,800	△53,900
預り金	56,190	46,434	9,756
短期借入金	18,000,000	18,000,000	0
流動負債合計	22,339,479	22,001,744	337,735
2. 固定負債			
長期未払金	2,771,916	3,725,772	△953,856
固定負債合計	2,771,916	3,725,772	△953,856
負債合計	25,111,395	25,727,516	△616,121
III 正味財産の部			
1. 基金			
2. 指定正味財産			
3. 一般正味財産			
(1) 代替基金	0	0	0
(2) その他一般正味財産	20,153,038	19,614,231	538,807
一般正味財産合計	20,153,038	19,614,231	538,807
正味財産合計	20,153,038	19,614,231	538,807
負債及び正味財産合計	45,264,433	45,341,747	△77,314

正味財産増減計算書内訳表

平成 30 年 4 月 1 日から平成 31 年 3 月 31 日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計			収益事業等会計		法人会計	内部取引等消去	合計
	自然公園	グラウンド	小計	キャンプ場	小計			
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
事業収益								
センターハウス	0	0	0	12,169,595	12,169,595	0	0	12,169,595
オートキャンプ	0	0	0	20,515,520	20,515,520	0	0	20,515,520
宿泊施設	0	0	0	12,995,320	12,995,320	0	0	12,995,320
そば	1,670,120	0	1,670,120	0	0	0	0	1,670,120
その他(戯小他)	70,000	0	70,000	0	0	0	0	70,000
その他(多目的施設)	0	0	0	1,179,955	1,179,955	0	0	1,179,955
事業収益計	1,740,120	0	1,740,120	46,860,390	46,860,390	0	0	48,600,510
受取補助金等 指定管理料及び受託料	2,151,000	179,928	2,330,928	1,229,000	1,229,000	0	0	3,559,928
雑収益								
受取利息	0	0	0	26,135	26,135	0	0	26,135
受取配当金	0	0	0	200	200	0	0	200
雑収益	0	0	0	0	0	359,000	0	359,000
雑収益計	0	0	0	26,335	26,335	359,000	0	385,335
経常収益計	3,891,120	179,928	4,071,048	48,115,725	48,115,725	359,000	0	52,645,773
(2) 経常費用								
事業費								
期首たな卸高	0	0	0	2,385,382	2,385,382	0	0	2,385,382
仕入高	0	0	0	5,332,533	5,332,533	0	0	5,332,533
仕入高(食材費)	0	0	0	251,468	251,468	0	0	251,468
期末たな卸高	0	0	0	△ 2,584,907	△ 2,584,907	0	0	△ 2,584,907
給料手当	498,850	90,700	589,550	3,900,100	3,900,100	0	0	4,489,650
臨時雇賃金	1,801,474	327,541	2,129,015	14,084,252	14,084,252	0	0	16,213,267
賞与	106,838	19,425	126,263	835,274	835,274	0	0	961,537
福利厚生費	263,036	47,825	310,861	2,056,461	2,056,461	0	0	2,367,322
旅費交通費	0	0	0	60,291	60,291	0	0	60,291
通信運搬費	71,432	7,143	78,575	275,013	275,013	0	0	353,588
減価償却費	0	0	0	1,010,311	1,010,311	0	0	1,010,311
消耗品費	522,569	52,257	574,826	2,011,890	2,011,890	0	0	2,586,716
事務用消耗品費	32,440	3,244	35,684	124,892	124,892	0	0	160,576
修繕費	426,633	42,663	469,296	3,754,372	3,754,372	0	0	4,223,668
広告宣伝費	120,956	0	120,956	423,346	423,346	0	0	544,302
車両費	200,692	16,055	216,747	577,993	577,993	0	0	794,740
光熱水料費	431,137	0	431,137	4,904,189	4,904,189	0	0	5,335,326
リース料	15,120	0	15,120	1,071,947	1,071,947	0	0	1,087,067
保険料	134,845	10,788	145,633	388,353	388,353	0	0	533,986
租税公課	164,520	0	164,520	1,649,240	1,649,240	0	0	1,813,760
支払負担金	0	0	0	30,000	30,000	0	0	30,000
管理諸費	101,489	0	101,489	1,014,894	1,014,894	0	0	1,116,383
衛生費	97,720	0	97,720	842,304	842,304	0	0	940,024
雑費	48,652	0	48,652	486,520	486,520	0	0	535,172
事業費計	5,038,403	617,641	5,656,044	44,886,118	44,886,118	0	0	50,542,162
管理費								
役員報酬	0	0	0	0	0	89,000	0	89,000
給料手当	0	0	0	0	0	45,350	0	45,350
賞与	0	0	0	0	0	9,713	0	9,713
臨時雇賃金	0	0	0	0	0	163,770	0	163,770
福利厚生費	0	0	0	0	0	23,912	0	23,912
旅費交通費	0	0	0	0	0	609	0	609
通信運搬費	0	0	0	0	0	3,572	0	3,572
消耗品費	0	0	0	0	0	26,128	0	26,128
事務用消耗品費	0	0	0	0	0	1,622	0	1,622
修繕費	0	0	0	0	0	42,663	0	42,663
広告宣伝費	0	0	0	0	0	5,498	0	5,498
車両費	0	0	0	0	0	8,028	0	8,028
光熱水料費	0	0	0	0	0	53,892	0	53,892
保険料	0	0	0	0	0	5,394	0	5,394
租税公課	0	0	0	0	0	18,280	0	18,280
支払利息	0	0	0	0	0	181,790	0	181,790
管理諸費	0	0	0	0	0	11,277	0	11,277
雑費	0	0	0	0	0	5,406	0	5,406
管理費計	0	0	0	0	0	695,904	0	695,904
経常費用計	5,038,403	617,641	5,656,044	44,886,118	44,886,118	695,904	0	51,238,066
当期経常増減額	△ 1,147,283	△ 437,713	△ 1,584,996	3,229,607	3,229,607	△ 336,904	0	1,307,707
2. 経常外増減の部								
(1) 経常外収益								
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用								
経常外費用計	0	0	0	0	0	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替前当期一般正味財産増減額	△ 1,147,283	△ 437,713	△ 1,584,996	3,229,607	3,229,607	△ 336,904	0	1,307,707
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,147,283	△ 437,713	△ 1,584,996	3,229,607	3,229,607	△ 336,904	0	1,307,707
法人税、住民税及び事業税	0	0	0	768,900	768,900	0	0	768,900
当期一般正味財産増減額	△ 1,147,283	△ 437,713	△ 1,584,996	2,460,707	2,460,707	△ 336,904	0	538,807
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	19,614,231
一般正味財産期末残高	△ 1,147,283	△ 437,713	△ 1,584,996	2,460,707	2,460,707	△ 336,904	0	20,153,038
II 指定正味財産増減の部								
当期指定正味財産増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
III 基金増減の部								
基金受入額	0	0	0	0	0	0	0	0
基金返還額	0	0	0	0	0	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0	0	0	0	0	0
基金期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0
基金期末残高	0	0	0	0	0	0	0	0
IV 正味財産期末残高	△ 1,147,283	△ 437,713	△ 1,584,996	2,460,707	2,460,707	△ 336,904	0	20,153,038

正味財産増減計算書

平成 30年 4月 1日 から平成 31年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益			
センターハウス	12,169,595	11,272,931	896,664
オートキャンプ	20,515,520	19,318,630	1,196,890
宿泊施設	12,995,320	14,300,615	△1,305,295
そば	1,670,120	1,321,265	348,855
その他(農小他)	70,000	70,000	0
その他(多目的施設)	1,179,955	1,015,480	164,475
事業収益計	48,600,510	47,298,921	1,301,589
受取補助金等			
指定管理料及び受託料	3,559,928	3,559,928	0
雑収益			
受取利息	26,135	301	25,834
受取配当金	200	200	0
雑収益	359,000	377,000	△18,000
雑収益計	385,335	377,501	7,834
経常収益計	52,545,773	51,236,350	1,309,423
(2) 経常費用			
事業費			
期首たな卸高	2,385,382	1,654,276	731,106
仕入高	5,332,533	5,108,278	224,255
仕入高(食材費)	251,468	219,300	32,168
期末たな卸高	△ 2,584,907	△ 2,385,382	△199,525
給料手当	4,489,650	4,395,600	94,050
臨時雇賃金	16,213,267	14,232,958	1,980,309
賞与	961,537	935,550	25,987
福利厚生費	2,367,322	2,381,087	△13,765
旅費交通費	60,291	32,155	28,136
通信運搬費	353,588	330,245	23,343
減価償却費	1,010,311	967,519	42,792
消耗品費	2,586,716	2,506,666	80,050
事務用消耗品費	160,576	116,424	44,152
修繕費	4,223,668	6,231,869	△2,008,201
広告宣伝費	544,302	492,980	51,322
車両費	794,740	617,578	177,162
光熱水料費	5,335,326	4,977,843	357,483
リース料	1,087,067	1,208,878	△121,811
保険料	533,986	522,092	11,894
租税公課	1,813,760	1,766,639	47,121
支払負担金	30,000	30,000	0
管理諸費	1,116,383	1,108,661	7,722
衛生費	940,024	940,024	0
雑費	535,172	632,478	△97,306
事業費計	50,542,162	49,023,718	1,518,444
管理費			
役員報酬	89,000	61,000	28,000
給料手当	45,350	44,400	950
賞与	9,713	9,450	263
臨時雇賃金	163,770	143,767	20,003
福利厚生費	23,912	24,051	△139

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
旅費交通費	609	325	284
通信運搬費	3,572	3,336	236
消耗品費	26,128	25,320	808
事務用消耗品費	1,622	1,176	446
修繕費	42,663	62,948	△20,285
広告宣伝費	5,498	4,980	518
車両費	8,028	6,238	1,790
光熱水料費	53,892	50,281	3,611
リース料	0	69	△69
保険料	5,394	5,274	120
租税公課	18,280	17,844	436
支払利息	181,790	194,690	△12,900
管理諸費	11,277	11,199	78
雑費	5,406	6,389	△983
管理費計	695,904	672,737	23,167
経常費用計	51,238,066	49,696,455	1,541,611
評価損益等調整前当期経常増減額	1,307,707	1,539,895	△232,188
当期経常増減額	1,307,707	1,539,895	△232,188
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	1,307,707	1,539,895	△232,188
法人税、住民税及び事業税	768,900	822,800	△53,900
当期一般正味財産増減額	538,807	717,095	△178,288
一般正味財産期首残高	19,614,231	18,897,136	717,095
一般正味財産期末残高	20,153,038	19,614,231	538,807
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 基金増減の部			
基金受入額	0	0	0
基金返還額	0	0	0
当期基金増減額	0	0	0
基金期首残高	0	0	0
基金期末残高	0	0	0
IV 正味財産期末残高	20,153,038	19,614,231	538,807

財務諸表に対する注記

1. 継続事業の前提に関する注記

財務諸表は継続事業を前提として作成されており、継続企業の前提に関する重要な不確実性の影響を財務諸表に反映していない。

2. 重要な会計方針

「公益会計基準」平成20年4月11日 内閣府公益認定等委員会」を採用している。

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

売買目的有価証券 : 該当なし

満期保有目的の債権 : 該当なし

その他の有価証券

時価のあるもの : 決算日の市場価格等に基づく時価法を採用している。

時価のないもの : 実質価格法による時価法を採用している。

(2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

先入れ先出法による原価法を採用している。

(3) 固定資産の減価償却の方法

定率法によっている。

ただし平成10年4月1日以後に取得した建物に取得した建物（附属設備を除く）については旧定額法、平成19年4月1日以後に取得した建物については定額法を採用している。

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっている。

(4) 引当金の計上基準

貸倒引当金 : 計上していない。(当期末は売掛債権の引当金計上に重要性がないため計上していない。)

賞与引当金 : 計上していない。

退職給付引当金 : 職員の退職金給付に備えるため、特定退職金共済に加入している。

(5) リース会計適用初年度開始前の所有権移転外ファイナンス・リース取引
引き続き通常の賃貸借処理に係る方法に準じた会計処理を適用している。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式を採用している。

3. 会計方針の変更

該当なし

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産 建物(倉庫)	1			1
建物(トレーラーハウスAC10354D)	1			1
建物(トレーラーハウスAC10354DL)	1			1
建物(トレーラーハウスAC0934DL)	1			1
建物(トレーラーハウスAC1934DLm)	1			1
構築物(外構工事)	56,464			38,407
車両運搬具(ダンプトラック)	1			1
器具備品(厨房カー)	1			1
器具備品(厨房機器)	1			1
器具備品(コインランドリー)	1			1
器具備品(三菱シャワー)	2			2
器具備品(コイン洗濯機・乾燥機)	4			1
器具備品(管理機)	8,611			7,500
器具備品(パソコン)	1			1
器具備品(草刈機)	111,629			74,345
リース資産(ネットワーク録画装置)	509,328			339,552
リース資産(多機能電話装置)	753,948			521,964
リース資産(コピー機)	1,253,556			969,732
リース資産(セキュリティシステム)	1,229,580			961,308
合計	3,923,132	0	0	2,912,821

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
(基本財産)				
建物	5	0	5	
構築物	38,407	0	38,407	
車両運搬具	1	0	1	
器具備品	81,852	0	81,852	
リース資産	2,792,556	0	20,640	2,771,916
出資金	10,000	0	10,000	
計	2,922,821	0	150,905	2,771,916

6. 担保に供している資産

該当なし

7. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
基本財産 建物	21,370,230	21,370,225	5
構築物	1,806,401	1,767,994	38,407
車両運搬具	766,423	766,422	1
器具備品	2,573,286	2,491,434	81,852
リース資産	5,454,864	2,662,308	2,792,556
計	31,971,204	29,058,383	2,912,821

8. 債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、貸倒引当金の当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	債権金額	貸倒引当金の当期末残高	債権の当期末残高
売掛金	0	0	0

9. 保証債務（債務保証を主たる目的事業としている場合を除く。）等の偶発債務

該当なし

10. キャッシュ・フロー計算書の資金の範囲及び重要な非資金取引

(1) 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている金額との関係は以下のとおりである。

前期末		当期末	
現金預金勘定	3,301,838	現金預金勘定	3,776,292
預入期間が3ヶ月を超える定期預金	円	預入期間が3ヶ月を超える定期預金	円
公社債投資信託等振替額	円	公社債投資信託等振替額	円
現金及び現金同等物	3,301,838	現金及び現金同等物	3,776,292

11. 重要な後発事象

なし

12. その他

なし

附属明細書

1. 重要な固定資産の明細

(単位：円)

区分	資産の種類	期首帳簿価額	当期増加額	当期減少額	期末帳簿価額
その他固定資産	建物	5	0	0	5
	車両運搬具	1	0	0	1
	什器備品	120,250	0	38,398	81,852
	構築物	56,464	0	18,057	38,407
	リース資産	3,746,412		953,856	2,792,556
	減価償却累計額	0	1,010,311	1,010,311	0
	出資金	10,000	0	0	10,000
	その他固定資産計	3,933,132	1,010,311	2,020,622	2,922,821

2. 引当金の明細

(単位：円)

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額		期末残高
			目的使用	その他	
貸倒引当金	0	0	0	0	0

財産目録
平成 31年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
現金		手許保管	運転資金として	758,767
普通預金		東美濃農協 坂下支店	運転資金として	740,083
		岐阜信用金庫 坂下支店	運転資金として	2,277,442
定期預金		東美濃農協 坂下支店		34,220,566
		岐阜信用金庫 坂下支店		360,079
定期積金		東美濃農協 坂下支店		500,000
		岐阜信用金庫 坂下支店		600,000
未収金		中津川市	グラント受付管理受託料	179,928
たな卸資産				2,584,907
前払費用		㈱蘇栄	宿泊施設火災保険 前払保険料	119,840
流動資産合計				42,341,612
(固定資産)				
その他固定資産				
建物				5
車両運搬具				1
什器備品				81,852
構築物				38,407
リース資産				2,792,556
出資金		岐阜信用金庫 坂下支店		10,000
固定資産合計				2,922,821
資産合計				45,264,433
(流動負債)				
買掛金				299,757
未払金			確定消費税 未払金	905,600
未払費用				2,309,032
未払法人税等				768,900
預り金			源泉所得税・社会保険料	56,190
短期借入金		東美濃農協 坂下支店	運転資金	18,000,000
流動負債合計				22,339,479
(固定負債)				
長期未払金			長期リース未払金	2,771,916
固定負債合計				2,771,916
負債合計				25,111,395
正味財産				20,153,038